

紙面紹介

憲法9条改憲反対 『全国200万署名』 大きな世論でとめよう

E-mail lapaz@chihyo.jp URL http://www.chihyo.jp

TOKYO

はたらく仲間

275

2026年5月15日 (毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合 評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240



「全国一律！サンバDEサイチン」を熱唱し会場を賑わせた東京医労連有志

26春闘粘り強く

現状変えなければ

激変した内外情勢 最賃増で生活底上げ

最低賃金の2000円 実現、物価高騰を受けての再改定、26春闘勝利を



産別の垣根を超えた広がりでも国会請願デモ

超の仲間を集めて行いました。 矢吹代表は、川崎市で

その後、「裁量労働制拡大の議論を労働者の意見を聞かずに、政府と企業代表を集めた日本成長戦略会議で議論していることを批判し、労働者保護を第一に議論を進めるべき」と訴えました。



ケア労働者が置き去りの打開めざす(車上中央・矢吹代表)

の回答状況を報告し、「平均8346円で全体の4割が1万円を超える中、ケア労働者は5800円に留まっている。放置できるものではない。厚労省は危機感をもって対策を講じるべきだ。職場、世論にも訴えて賃上げを実現しよう。」と呼びかけました。

第97回中央メーデー強雨に8000人

大きな力で大幅賃上げ 労基法改悪を止めよう

財界と政府がすすめる「定額働かせ放題」の裁量労働制拡大反対や憲法9条改憲阻止を訴えて第97回中央メーデーが5月1日、強雨の中代々木公園で8000人を集めて行われました。秋山代表

委員(全労連)は、憲法9条を読みあげ「戦争は絶対に始めてはならない」と強調。平和無くして労働運動なしと述べ、平和のために努力を続けようと呼びかけました。

平和あつての仕事 三多摩メーデー



三鷹市の井の頭公園で開かれた三多摩メーデーは、式典開始時には朝から雨がやみ、1350人が集結しました。石村英明実行委員長(東京土建)は、「高市首相は9条骨抜き改憲をすすめるようとしている。仕事は平和であつてこそ成り立つ。」

【労働政策局】自治体が発注する工事や委託で就労する労働者の賃金下限額を定める公契約条例は24自治体に広がっています。都民人口比で59.7%、851万人が暮らすルールとなつています。業務委託等での賃金下限額は世田谷、杉並、新宿、渋谷、中野、品川、台東の7区で1500円を超えました。世田谷区は最高額の1610円、東京の最低賃金1226円を384円(31.3%)上回る水準です。最低賃金1500円以上

公契約条例24自治体

世田谷は下限額1610円

立区では保育士に対し100円加算している状況を介護や看護にも設定すべきとの動きも出ています。 建設従事者不足の中、著しい低い労務費の縮結を禁止する法改正がスタートしました。各地の審議会では建設職人の下限水準の更なる引上げを求めています。また、不足の2倍、足

戦争のための建設はしない(土建三鷹武蔵野支部) と呼びかけました。原田ひろみ清瀬市長も参加し、「街づくりの主役は市民。清瀬市でも公契約条例の制定に努力したい」と話しました。教組、土建、医療労組などから代表が発言し、色とりどりの横断幕や東京土建各支部デモ隊と一緒吉祥寺駅周辺までパレードを行いました。